

労働時間改善における取組について

堀越運輸株式会社

◆積込時間変更による改善

改善前：荷主担当者が居る時間に積込みを指定されていた。

改善後：夜間の積込みを許可して頂き、待機時間を削減。

◆荷卸時間変更による改善

改善前：着荷主担当者が出社するのを現地で待機していた。

改善後：夜間の荷卸を許可して頂き、待機時間を削減。

◆高速道路を使用しての改善

改善前：会社にて負担している区間のみ高速道路を使用。

改善後：荷主に高速道路通行料金を一部負担して頂き、運転時間を短縮。

◆今後の課題

- ・荷主先で積込みが終わってからでないと、伝票等が発行できないため、待機が発生している。
- ・積込先に到着した時点で、製品が完成していないため、待機が発生している。
- ・道路状況等による遅れを加味した納品時間の設定ができていない。
- ・着時間の設定が厳しく、時刻に遅れることができないため、納品場所で待機が発生している。